



東北大学

～わたしらしく、あなたらしく～

DEI 推進センター

Diversity Equity Inclusion

東北大学DEI推進センターは、生まれた属性や置かれた状況によって不利益を被ることなく、より多くの方が公正に活躍できるように組織の不均衡な部分を改善し、一人一人が帰属感を持って学び、働く場づくりに努めていきます。

学生・教職員、本学関係者は誰でも利用できるセンターですので、ぜひご活用ください。

次世代人材
育成に本気



障がいがある人も
ない人も共に



「多様な性」を
受け入れる
学内環境作り



“誰もが輝ける” 大学を目指して

DEI : Diversity, Equity & Inclusion

東北大学は、現在のみならず未来の人類の幸福を目指した新たな価値の創造へ向けて
多様性、公正性、包摂性
(Diversity, Equity & Inclusion: DEI)
を推進します。

ワークライフバランスで
研究もライフイベントも両立



日本語や
日本の社会システムに
不慣れな人も安心



「女性だから」「男性だから」の
無意識のバイアスを払拭



HPはこちら



詳しい情報は「DEI推進センターHP」でご覧いただけます。



東北大学DEI推進センター (片平キャンパス内 エクステンション教育研究棟1F)

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1

TEL 022-217-6092

mail dei-center@grp.tohoku.ac.jp

web https://dei.tohoku.ac.jp

東北大学

「わたしらしく、あなたらしく」を応援します。

ジェンダーパリティの実現へ

DEI推進センターでは女性研究者支援、研究・出産・育児・介護の両立支援などを行っています。

詳細はこちら



無意識のバイアスをなくす

無意識に身につけている「無意識のバイアス」をなくすためには？

詳細はこちら



子育て支援の充実化

大学院生も使える学内保育園情報、子育てを支援する各種制度はこちらから

本学の
子育て支援、
保育所情報は
こちら



多様な性に関するガイドライン

東北大学では2023年3月、多様な性に関するガイドラインを策定しました。

詳細はこちら



DEIあんしんPROJECT

全ての学生・教職員の尊厳を認め、個性を尊重し、相互を理解して、学修・教育・研究・業務に専念できるように大学環境を整えていきます。



一例 「誰もが快適な生理を」

2025年に無料配布や設置試行を行い、今後は常設化や全キャンパスへの拡大を段階的に進めます。



誰もがあんしんして交流する「DEI Lounge」

性的指向・性自認、国籍や文化的背景、年齢、価値観、障がいの有無など、多様な違いを超えて、誰もが安心して交流できるピアコミュニティスペースです。お昼の時間帯も開放していて、どなたでもご利用可能です。月1回程度、DEIに関する読書会や映画上映会などのイベントを開催しています。



詳細はこちら▲

<https://dei.tohoku.ac.jp/community/dei-lounge/>

門 戸 開 放

110年以上前から続く 東北大学のダイバーシティ

みなさんは日本で初めての女子大生が東北大学で誕生したことをご存じでしょうか？東北大学は今から100年以上も前、1913年に3名の女子学生（黒田チカ、丹下ウメ、牧田らく）の入学を許可しました（当時は東北帝国大学）。

当時、女子の大学への入学は認められておらず、文部省（現在の文部科学省）から帝国大学へ本当に入学を許可するのかと問いただす文書が送付されたほか、全国紙の新聞にも取り上げられるなど、大きな波紋を引き起こしました。

国内外から多くの優秀な学生を集めるため、先駆的な「門戸開放」の理念を掲げた初代総長の澤柳政太郎の精神を受け継いだ第2代総長北條時敬は、前例のない女子学生の入学許可を断行しました。

110年以上経過した今もなおお色あせることがない建学の理念は、2022年4月5日に発出した、多様性(Diversity)、公正性(Equity)、包摂性(Inclusion)を理念とする東北大学DEI推進宣言へと引き継がれ、大きく発展しています。

日本初の「女子学生」



黒田チカ



牧田らく



丹下ウメ



女子入学をめぐる文部省の質問状



誰もが輝ける 「国際卓越研究大学」へ

富永悌二総長（第23代総長）
ビデオメッセージ▶

<https://dei.tohoku.ac.jp/vision/message/>



「門戸開放」の先人に倣い、未来を開く女子学生たちの組織 「サイエンス・アンバサダー」



SAマスコットキャラクター
「たまか」

「サイエンス・アンバサダー（通称：SA）」は、科学の楽しさを一般市民や若い世代に伝えるアンバサダーとして2006年全国初の理系の女子大学院生の組織（創設当時の名前はサイエンス・エンジェル）としてスタートしました。

現在小中高への出張セミナー、科学イベント、オープンキャンパスでの説明会、シンポジウムなどの各種のイベントで活躍しています。またSAは、「理系女子」だけでなく、「文系女子」や性自認が女性の方やノンバイナリーの方も受け入れ、より多様性のある組織へバージョンアップしています。

DEI推進基金へのご協力をお願い

東北大学では女性研究者のスキルアップやキャリアアップ、研究と育児の両立、次世代育成などの支援や学内保育園環境の充実、伝統の継承等を行うための募金をお願いしております。

【寄附の方法・特典などに関するお問い合わせ先】

東北大学基金事務局（東北大学総務企画部基金・校友事業室基金係）
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

TEL 022-217-5058・5905 E-mail kikin@grp.tohoku.ac.jp URL <https://www.kikin.tohoku.ac.jp/>



DEIメーリングリストに登録しませんか？

本センターでは、支援制度やイベントの最新情報をメーリングリストでいち早くお届けしています。
新規登録も随時受付ます。
右QRコードよりは是非ご登録ください。



各取り組みの詳細および当センターの活動予定は、WebやSNSをご覧ください。



東北大学
ダイバーシティ・エクイティ &
インクルージョン(DEI)
推進センター

所在地 〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
TEL 022-217-6092
WEB <https://dei.tohoku.ac.jp/>

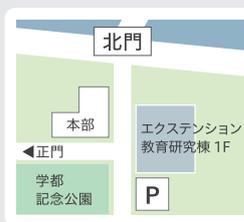
Web



facebook



X(旧Twitter)



Mail dei-center@grp.tohoku.ac.jp